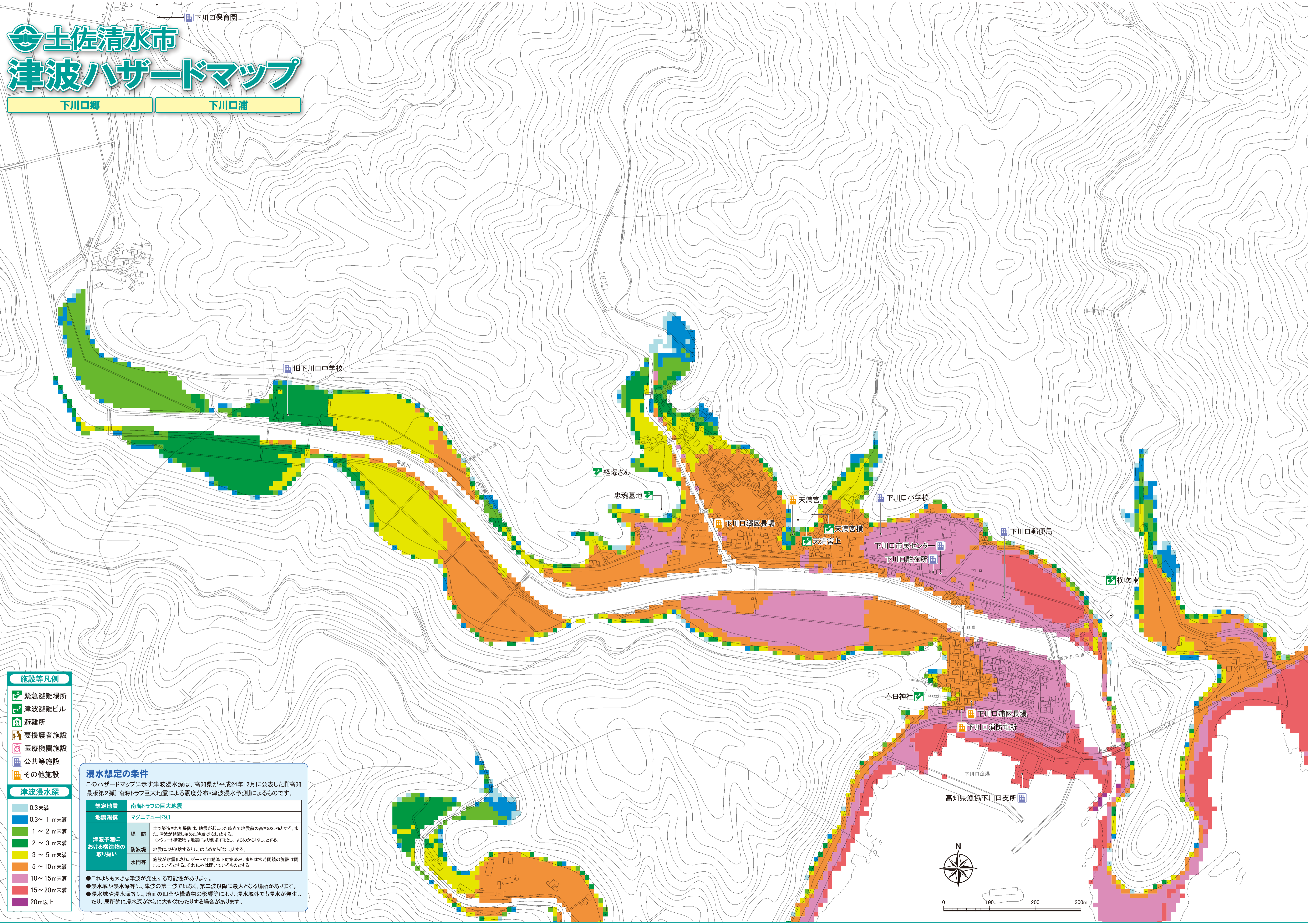


# 土佐清水市 津波ハザードマップ

下川口郷

下川口浦



## 施設等凡例

- 緊急避難場所
- 津波避難ビル
- 避難所
- 要援護者施設
- 医療機関施設
- 公共等施設
- その他施設

## 津波浸水深

- 0.3未満
- 0.3～1 m未満
- 1～2 m未満
- 2～3 m未満
- 3～5 m未満
- 5～10 m未満
- 10～15 m未満
- 15～20 m未満
- 20m以上

## 浸水想定条件

このハザードマップに示す津波浸水深は、高知県が平成24年12月に公表した「高知県版第2弾」南海トラフ巨大地震による震度分布・津波浸水予測によるものです。

想定地震	南海トラフの巨大地震						
地震規模	マグニチュード9.1						
津波予測における構造物の取り扱い	<table border="1"> <tr> <td>堤防</td> <td>土で築造された堤防は、地震が起こった時点で地震前の高さの25%とする。また、津波が継続し始めた時点でなしとする。コンクリート構造物は地震により崩壊するとし、はじめから「なし」とする。</td> </tr> <tr> <td>防波堤</td> <td>地震により崩壊するとし、はじめから「なし」とする。</td> </tr> <tr> <td>水門等</td> <td>施設が耐震化され、ゲートが自動降下対策済み、または常時閉鎖の施設は閉まっているとする。それ以外は開いているものとする。</td> </tr> </table>	堤防	土で築造された堤防は、地震が起こった時点で地震前の高さの25%とする。また、津波が継続し始めた時点でなしとする。コンクリート構造物は地震により崩壊するとし、はじめから「なし」とする。	防波堤	地震により崩壊するとし、はじめから「なし」とする。	水門等	施設が耐震化され、ゲートが自動降下対策済み、または常時閉鎖の施設は閉まっているとする。それ以外は開いているものとする。
堤防	土で築造された堤防は、地震が起こった時点で地震前の高さの25%とする。また、津波が継続し始めた時点でなしとする。コンクリート構造物は地震により崩壊するとし、はじめから「なし」とする。						
防波堤	地震により崩壊するとし、はじめから「なし」とする。						
水門等	施設が耐震化され、ゲートが自動降下対策済み、または常時閉鎖の施設は閉まっているとする。それ以外は開いているものとする。						

- これよりも大きな津波が発生する可能性があります。
- 浸水域や浸水深等は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所があります。
- 浸水域や浸水深等は、地面の凹凸や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。



0 100 200 300m